

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		北部地域簡易宿所転換助成					所管	都市づくり部 地区整備課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	67	計画事業名	北部地区まちづくり推進			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進						
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実						
		[施策] ①都市基盤の充実						
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区北部地域簡易宿所転換助成金交付要綱				
	事業対象	北部地域簡易宿所事業者						
	事業目的	北部地域の活性化と環境改善、防災性向上の推進						
事業内容	北部地域における簡易宿所について、住宅系施設・旅館・ホテル・商業施設に転換、またはビジネス・観光客の受入のために建替え・改修に要した工事費用の一部について助成金を交付する。							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	助成件数	件	8	6	7	5	
		成果指標	転換等助成宿所数(累計)	軒	47	37	39	40
	決算額 (単位:千円)				17,620	26,678	6,646	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,700	1,604	1,783	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	11	13	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			17,621	26,668	6,633	
		総経費			19,321	28,283	8,429	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			120	525	257	
一般財源(区負担額)			19,201	27,758	8,172			
前回評価から改善した事項	平成27年度は宿所経営者等を対象とした講演会を1回開催したが、28年度は同様に講演会と説明会を1回ずつ(計2回)開催した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	社会情勢の変化に伴い、簡易宿所の宿泊客は、日雇い労働者や生活保護受給者の宿泊が減少し、観光客・一般客が増加している。北部地域の活性化のためには、客層や業態の転換推進が必要である。					
	効率性	3	事業者事前に意向を調査するためのアンケートを実施するなど、効率的に事業を進める工夫を行っている。					
	手段の適切性	3	旅館組合との勉強会や全宿所事業者を対象とした講演会を開催することで、事業の趣旨の理解を促し、より有効な助成金の利用を進めている。					
	目的達成度	3	本事業により、観光客等を宿泊対象とする宿所数が増加した。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)								
浅草北部地区のまちづくりを推進していく中で、同地域における一般客向けの宿泊機能の強化による環境改善や、防災性向上の更なる推進を図るため、庁内関連部署と連携し、必要に応じて事業の見直しを視野に入れながら整理していく。								
評価結果	今後の方向性	維持						
							拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	